

フェイス トゥ フェイス (みんなで協働推進ページ)

FACE TO FACE 顔のみえる関係づくりでひろげる阿久比のまちづくり



「住民税1%町民予算枠制度」平成30年度実施事業報告

4月23日に中央公民館本館で、「住民税1%町民予算枠」わくわくアイデア事業・わくわくコラボ事業の公開事業報告会を開催しました。平成30年度に町が実施した、5つの「わくわくアイデア事業」の提案者へ感謝状を贈呈し、「わくわくコラボ事業」を実施した14組の団体が事業の報告をしました。平成28年度個人住民税の現年課税分決算額である16億408万5,703円の1%に当たる1,604万円の予算枠でこの事業を行いました。

わくわくアイデア事業 (提案者敬称略)



① **ガラス飛散防止in保育園・幼稚園**

(提案者:防災ボランティアあぐい) (事業担当課:子育て支援課)

町立保育園・幼稚園の各部屋や通路などにガラス飛散防止フィルムを貼りました。災害発生時にガラス飛散を防止することで、園児などの命を守り、安全な避難経路を確保することができます。なお、草木保育園は平成29年度わくわくコラボ事業で施工済みです。

② **阿久比町統一見守り隊ベスト購入事業**

(提案者:山本 良輔) (事業担当課:学校教育課)

見守り隊の方が着用する統一ベストを200着作製し、町内各小学校を通じて、見守り隊登録者に配布しました。見守り隊の方々それぞれの地区・個人ごとの服装で見守るために不審な目で見られてしまう懸念が払拭され、見守り活動がより有意義なものになりました。より安全安心な地域づくりにつながっています。



③ **防災講演会**

(提案者:防災ボランティアあぐい) (事業担当課:防災交通課)

2月2日に中央公民館本館で、消防庁の「災害伝承10年プロジェクト」とコラボして大和田哲男さんを講師に招き、「東日本大震災を体験して」をテーマに防災講演会を開催しました。63人の参加者は地域の絆を大切にする自治会目線の防災を学びました。

④ **お雛さまと吊るし飾り展**

(提案者:安井 洋子) (事業担当課:産業観光課)

2月23日から3月3日まで、エスぺランス丸山でお雛さまや吊るし飾りが展示され、延べ3,031人の来場者に桃の節句を楽しんでもらうことができました。布小物や折り紙の体験や琴の演奏で、会場にはひと足早く春が訪れました。



⑤ **あぐいみんなの科学教室事業**

(提案者:森本 和信) (事業担当課:社会教育課)

夏休みに町内各小学校を巡回し、科学教室を実施しました。小学5年生と6年生を対象に、延べ約80人の子どもが参加しました。各国のエネルギー消費や発電方法について講義を受けた後、燃料電池車を組み立て、科学について楽しく学ぶことができました。